

糸を紡ぐ、布を織る一布作りは古くから女性たちによって担われてきました。奈良時代、土浦の地でつくられた麻布が遠く離れた奈良の都に運ばれ、法隆寺に納められたことを皆さんはご存知でしょうか。法隆寺に伝来した「調布」が、千年の時を超えて土浦に里帰りをします。古代の布が、織りだされた地元に戻る奇跡に、ぜひお立ち合ください。

また、かつて日本各地の農家では、女性たちが糸を紡いで織り、家族の着物を仕立てる光景が当たり前にみられました。博物館では、戦後まもなく失われたこの技術(はたおり)の伝承活動を行ってきました。残された衣類とはたおり技術を通して、女性の家事や暮らしぶりもご紹介します。

国指定重要文化財 中家郷の調布



1260年ぶりの里帰り!
古代、土浦で織られた麻布「調布」が1260年ぶりに法隆寺から里帰ります。

◀ 調布(奈良県法隆寺所蔵)

土浦市立博物館第33回特別展・はたおり教室20周年記念

暮らしをささえる女性たち



紡ぐ 織る 仕立てる 繕う



平成24年 1月7日(土)~2月19日(日)

土浦周辺の はたおり技術と道具

暮らしを支えた女性たちの技術を、現代の女性たちが調べ、受け継いできました。

国指定重要有形民俗文化財 渡辺学園裁縫雛形コレクション

女性たちが学校で学んだ「裁縫雛形」(縫物の見本)を特別公開します。

裁縫雛形 ▶ (東京家政大学博物館所蔵)



イベント(いずれも事前申し込み不要。先着順)

●記念講演会

農家にみる衣料のまかないと管理
一布が成仏するまで着尽くすー

と き/1月22日(日)
午後2時~3時30分

講 師/宮本八恵子さん
(日本民具学会理事)

※一中地区公民館で開催

女性の手習い

一雛形と裁縫所、裁縫絵馬ー

と き/1月29日(日)
午後2時~3時30分

講 師/榎 陽介さん
(福島県立博物館学芸員)

農家のはたおりを伝える

一おばあさんから学んだことー

と き/2月12日(日)
午後2時~3時30分

講 師/池上和子さん、梅沢きみさん
(はたおり教室開講者)

※一中地区公民館で開催

中家郷の調布1260年ぶりの里帰り

と き/2月19日(日)
午後2時~4時

講 師/茂木雅博(市立博物館館長)、
堀部 猛(上高津貝塚ふるさと歴史の広場学芸員)

●映像上映会

と き/1月8日(日)、2月16日(木)
午後1時~3時30分

内 容/むいむいはたおり教室活動
記録、土浦地方のはたごしらえなど

●はたおり実演会

と き/1月9日(月)、27日(金)、
2月5日(日)、17日(金)
午後2時から

●はたおり(裂き織り)・綿の種とり体験

と き/期間中の毎週土曜日
午前10時~午後3時

●ミュージアムトーク

お嫁入りは一生分の着物をもって

と き/1月22日(日)
午前10時30分から

講 師/むいむい糸紡ぎの会
緋はどうやってつくる?

と き/2月5日(日)
午前10時30分から

講 師/綿の実
学芸員による展示のご案内

と き/1月21日(土)、2月11日(土)
午後2時から

市立博物館

中央一丁目15-18
☎824-2928

開館時間/午前9時~午後4時30分
(見学は午後5時まで)

休館日/毎週月曜日(1月9日は開館)、1月10日(火)

入館料/大人...105円 小・中学生、高校生...50円

※毎週土曜日は小・中学生、高校生無料